

科目名/提供大学名	実践恐竜学／福井県立大学
科目名(英文)	Practical Dinosaur Resercch
対象学年	1・2・3
開講時期	前期(第8回から15回は夏季集中)
単位数	2
科目区分	一般 選択
授業形態・開講形態	講義・実習・フィールドワーク
担当教員名	東洋一特任教授、宮田和周准教授、柴田正輝講師、河辺壮一郎、今井拓也、外部講師
オフィスアワー	交流センター2F恐竜学研究所 東(202) 宮田(200) 柴田(203)
教員メールアドレス	東(y-azuma@fpu.ac.jp) 宮田(kmiyata@fpu.ac.jp) 柴田(sdino@fpu.ac.jp)
概要	前半は恐竜研究の歴史から各分類群ごとについてその特徴を学習する。後半では、発掘現場および恐竜博物館を利用し、恐竜化石の発掘から研究までの基本的プロセスを実習する。
授業目標・目的	近年、一般社会においても恐竜に関する話題や感心が高まっています。そこで、恐竜について社会活動の中で生きた知識として活用できるよう実践的に恐竜学を学ぶことを目指します。
身につけることを目指す社会的・職業的能力(汎用的能力)	<input checked="" type="checkbox"/> 自他の理解能力 <input type="checkbox"/> コミュニケーション能力 <input checked="" type="checkbox"/> 情報収集・探索能力 <input type="checkbox"/> 社会・職業理解能力 <input type="checkbox"/> 役割把握・認識能力 <input checked="" type="checkbox"/> 計画実行能力 <input type="checkbox"/> 選択能力 <input checked="" type="checkbox"/> 課題解決能力
学生の目標・到達目標	恐竜という生物の理解と基本的知識の習得。さらに、恐竜研究プロセスの実践をとおして理解を深める。
授業計画・授業内容	第1回: イントロダクション(恐竜研究の歴史と恐竜の誕生) 第2回: 草食の恐竜1(鳥盤類) 第3回: 草食の恐竜2(竜脚類) 第4回: 肉食の恐竜(獣脚類) 第5回: 恐竜の産卵と行動(卵と足跡化石) 第6回: 恐竜の移動と絶滅 第7回: デジタル計測学実習 第8回: 地層を学ぶ(発掘現場) 第9回: 恐竜の発掘1(野外博物館) 第10回: 恐竜の発掘2(野外博物館) 第11回: 化石のクリーニング1 第12回: 化石のクリーニング2 第13回: 恐竜のレプリカ作成1(外部講師) 第14回: 恐竜のレプリカ作成2(外部講師) 第15回: まとめ
授業方法	講義、フィールドワーク、実習を連携的に学習する
キーワード	恐竜 肉食恐竜 草食恐竜 進化 移動
教科書	無し
参考書	無し
評価方法・評価基準	出席、テストおよびレポート
関連科目	地学概論、恐竜学、構造地質、地圏環境学、植物進化学、地球生命史学、生物科学
履修の要件	特に無し
必要な事前・事後学習	特に無し
その他・注意事項	野外実習は、夏に屋外の発掘現場にて行うので、暑さや環境、体調面を十分認識した上で参加すること。またレプリカ製作では薬品等を使用することがある。デジタル計測学実習は、土曜日に行う。実習の遅刻・欠席は一切認めない。